

第223回福島県災害対策本部員会議（概要）

災害対策本部総括班まとめ

- 1 日 時：平成23年10月6日（木）10：15～10：30
- 2 場 所：災害対策本部・自治会館303会議室
- 3 内 容：

（1）環境放射能測定結果（暫定値）の状況について

事務局：別紙資料により説明

平成23年10月6日午前8時現在、最小値が下郷町役場及び只見町役場の $0.06\mu\text{Sv/h}$ 、最大値が飯舘村長泥コミュニティセンターの $7.96\mu\text{Sv/h}$ となっており、概ね横ばい又は減少傾向を示している。

（2）「組織改正の概要について」

総務部長：別紙資料により説明

- ・ 除染対策及び汚染廃棄物対策の取組みを総合的に調整し、一体的に推進する体制を整備するため、組織等の改正を行う。
- ・ 具体的には、除染対策を始め、関連する施策を総合的に調整し推進する新しい職として、生活環境部に「環境回復推進監」を設置する。
- ・ また、除染を行う市町村への支援や、国等との調整など、除染に係る施策を推進するため、生活環境部内に「除染対策課」を新設する。
- ・ 併せて、全庁的な取組みを推進するため、環境回復推進監を座長とし、各部局の政策監等で構成する「除染・廃棄物対策調整会議」を設置する。
- ・ 以上の組織改正等を、10月13日付けで行いたいと考えている。

知事

県内を歩いてみて、各町村、各業界の中で除染が大前提になっている。市町村、県、国が一体になることが必要であり、除染の担当課を早く立ち上げようと今日になったが、所期の目的を達成できるように、各部、各市町村、国との連携をしっかりととって、県民の皆さんが安心できる環境を作っていただきたい。

松本副知事

- ・ 「環境回復推進監」については、国が既に設置している除染チームのチーム長がカウンターパートになるので、国と県がしっかりと連携して、市町村を十分に支援できる体制を構築する主旨で設置したものである。

- ・ 「除染対策課」については、窓口を明確にし、県としてのワンストップとなるものである。体制もかなり強化する予定で、発令時期の10月13日に向けて検討しているところである。
- ・ 除染・廃棄物対策調整会議については速やかに会議を開催し、立ち上げを行って欲しい。

(3) 「原子力損害の賠償等に関する問い合わせ窓口」体制の拡充について

原子力損害賠償担当理事：別紙資料により説明

- ・ 原子力損害賠償等問い合わせ窓口において、弁護士による法律相談を週1回水曜日に実施していたが、具体的な問い合わせが多くなってきた状況に鑑み、金曜日にも実施することとした。10月7日（金）からスタートする。

松本副知事

原子力損害賠償も本格的になってきて、それぞれの被災者から様々な相談が寄せられている。このような機会を積極的に活用してもらえようPRをよろしくお願いしたい。

(4) 除染業務講習会（第Ⅱ期）の開催について

生活環境部長：別紙資料により説明

- ・ 第Ⅱ期分として、11月から12月にかけて5回講習会を開催することとし、本日から10月14日まで募集を行う。希望者の要望により、若干枠を増加して、580名の定員としている。
- ・ 今後、応募者が多い場合には、追加開催も検討していきたい。

松本副知事

- ・ 追加開催要望もだされると思うので、それに応えられるよう体制を整えておくようお願いする。

(5) 「福島県環境放射線モニタリング実施計画（集会所）」について

生活環境部長：別紙資料により説明

- ・ 全体で4,000箇所程度の集会所で、屋内外の双方を調査地点として選定し、50cm、1mの高さの空間線量率を調査する。10月半ばから、1ヶ月程度をかけて全県を回る。初めての調査になるが、結果については速やかに、また、わかりやすく公表したい。

(6) その他

生活環境部長

- ・ 本日から、災害対策本部に神奈川県の方が駐在することになった。ご協力をお願いします。

知事

- ・ 仮設住宅の防寒対策はどうなっているか？

土木部長

- ・ 会津に建設している仮設住宅は、もともとの仕様で防寒対策がとられている。中通りのものについては、団地毎の要望を踏まえ対応していくということで、概ね11月末までに雪対策等の対応を考えていきたい。

松本副知事

- ・ 庁内に被災者を支援するチームを作って調整しているので、応急仮設住宅から十分に要望等を聞いて、しっかりとした対応をとるようお願いする。
- ・ 除染（環境回復）の関係で組織の話があったが、住民帰還について説明をお願いします。

市町村復興支援担当理事

- ・ 一昨日の知事答弁にもあったが、住民帰還支援チームを立ち上げた。関係する部局の企画主幹を兼務とし、市町村総合支援チームの中から職員が兼務で入る。さらには、事務局を市町村総合支援チームが行うこととした。今後、復旧計画の実現に向けて強力に市町村を支援していきたいと考えている。

松本副知事

- ・ それぞれの復旧計画の中に位置づけられていると思うが、市町村毎に様々な課題があると思うので、きめ細かく対応できるよう、しっかりとサポートするようお願いする。

知事

このところ、寒暖の差が激しくなっている。福島は寒いところなので、体調には十分気をつけていただきたい。本日もしっかりと、よろしくお願いします。

※ 月曜日は休日となるため、次回は来週10月13日（木）午前10時から開催する。

